

たかつき 市議会 だより 会

No. 286

9月定例会

Contents

9月定例会の概要	2
議案質疑	3
議決結果、表決結果等	5
一般質問	6
議会の日程等	8

将棋を通じた文化振興 将棋のまち推進条例を制定



昨年度開催された高槻将棋まつりの様子

定例会
の
概要

令和6年9月定例会を、9月3日から19日までの17日間の会期で開きました。

今定例会では、23億1421万円を増額する令和6年度高槻市一般会計補正予算（第2号）や、高槻市将棋のまち推進条例制定などの条例案件などを審議し、議決しました。

このほか、議員提出議案として、自動運転移動サービス等の社会実装に向けた環境整備を求める意見書ほか1件の意見書を審議し、議決しました。



主な議案のあらまし

将棋のまち推進条例制定

将棋が我が国古来の伝統的な文化であること及び本市に深いゆかりがあることに鑑み、関西将棋会館の本市への移転等を契機として、将棋を通じた文化振興及び心豊かな地域社会の形成に資することを目的として制定する、高槻市将棋のまち推進条例制定についてを可決しました。



▲市営バスの「将棋のまち高槻」ラッピングバス

一般会計補正予算（第2号）の主な内容

- （仮称）総合防災センター整備に伴う総合センター15階会議室整備 (8,688万円)
- 高校生等のいる世帯への地元産米の支給 (5,788万円)
- 将棋のまち高槻プロモーション (3,041万円)

人事案件

◎教育委員会委員に岡本華世さん（牧田町、52歳）を任命することに同意しました。

令和5年度決算は継続審査

令和5年度一般会計・5特別会計・3企業会計などの決算認定については、10人の委員で構成する決算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。

審査結果は、12月定例会の冒頭に報告し、決算認定の採決を行います。

決算審査特別委員会委員

委員長	五十嵐 秀城
副委員長	森本 信之
委員	岩 為俊
委員	木山 ユウ子
委員	きよた 純子
委員	高島 佐浪枝
委員	田村 のり子
委員	中村 明子
委員	山崎 麻里子
委員	吉尾 卓也

令和5年度決算状況

（単位：千円）

会計区分	歳入	歳出	実質収支
一般会計	139,756,746	135,048,824	2,658,191
特別会計	81,591,503	75,550,743	6,040,758

※実質収支＝歳入－歳出－翌年度へ繰り越すべき財源

企業会計	収益合計	費用合計	純損益
下水道等	8,571,735	8,288,857	282,878
市営バス	3,474,775	3,384,518	90,257
水道	5,980,204	5,196,579	783,625

※純損益＝収益合計－費用合計

※端数処理については、表示単位未満で行っています。

9月定例会で提案された各議案について、本会議や各常任委員会で審議を行いました。

ここでは、本会議や委員会での主な質疑の内容を掲載しています。



(仮称)総合防災センター 平常時の施設利用等は

議員 総合センター6階に整備する(仮称)総合防災センターの平常時の施設利用と停電時の対応、及び本センターの名称について伺います。

危機管理室主幹 平常時には、職員も連携し円滑に災害対応が行えるよう様々な災害を想定した訓練などを実施し、災害対応力の向上に努めていく必要があります。また、市民の防災意識の高揚や市民防災組織の活動の活性化など、自助・共助力の更なる強化につなげるべく、市民防災組織を対象とした防災研修会の開

催など、多くの方に利用していただけるような施設の有効活用についても検討しています。

議員 停電時の対応については、風水害・地震どちらも停電のリスクがあり、総合センター4階に非常用発電機を設置することで停電に備えています。また、持続的な災害対応の観点から、本センターの整備に合わせて、総合センター6階フロアの非常用電源の確保・充実化を検討しています。



▲(仮称)総合防災センターが整備される総合センター

名称についても、今後、市民に分かりやすい名称を検討していきたいと考えています。

議員 楽しく防災が学べるコンテンツのある民間企業や大学との連携協定・共同開発なども視野に入れながら、平時でも市民に施設を活用いただけるよう、ハード面にとどまらずソフト面の充実も検討してほしい。また、市民に防災機能を備えた施設があるというPRをきちんとしてほしい。



将棋のまち推進条例制定 その狙いと固定資産税等 課税免除の理由は

議員 将棋のまち推進に特化した条例を制定する狙いと、固定資産税と都市計画税の課税免除に期限を設けていない理由を伺います。

将棋のまち推進課課長代理 歴史遺産をはじめ本市の様々な文化資源を否定するものではなく、関西将棋

会館という西日本唯一のシンボリックな施設がオープンするという絶好の機会を捉え、全国的にも類を見ない条例を制定することで、将棋のまち高槻を市内外にアピールするとともに、将来にわたり持続的に発展することを目指そうとするものです。

議員 固定資産税等の課税免除に期限を設けていない理由については、公益法人である日本将棋連盟が所有する関西将棋会館は、本市が連盟とともに施策を推進するための拠点となる施設であること、また、将来にわたり持続的に連盟と連携して本施策を推進していくことから、期限を設けず固定資産税等の課税を免除するものです。

議員 将棋を学ぶ機会の確保等の市の責務を果たし、プロ棋士を目指したい、将棋にまつわる仕事をしたいという子どもたちが出てくることを望みます。

課税免除に関しては、引き続き費用対効果を十分に

検証しながら、施策を推進してほしい。

議員 いろんな文化があり人によって必要な文化が違うため、一つのを将棋文化だけを取り上げて税制的に優遇することは問題です。



▲ 関西将棋会館のオープンを控えた商店街の様子



創業・個店支援補助金 制度拡充の目的は

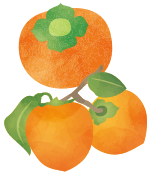
議員 創業・個店支援補助金制度の拡充の目的と考

え方について伺います。
産業振興課長 立地適正化計画に位置付けられた都

議案質疑

市拠点において飲食店や小売店の更なる集積を図り、当該地域のにぎわいを創出し、ひいては市全体の活性化につながることを目的として行うものであり、11月に完成が予定されている新関西将棋会館周辺においては、来街者の増加が見込まれることから、より重点的な創業支援を行うとするものです。

議員 将棋会館オープンに合わせた創業支援となっていますが、(仮称)地域共生ステーションや(仮称)富田地区複合施設など、今後も様々に計画されている本市の新しい地域拠点の整備等に合わせ、重点エリアを変えて実施してほしい。また、駅周辺の店舗の補助額の引き上げは、新たな地域間格差を生まないよう、将棋会館開業から1年や2年とするなど、限定的なものにしてほしい。



市民生活

犯罪被害者等支援条例制定 これまでの支援との違いは

議員 災害見舞金等支給条例で犯罪被害者を支援してきましたが、犯罪被害者等支援条例の制定によって、これまでと違うところを伺います。

人権・男女共同参画課長 これまでは災害見舞金等支給条例に基づき、犯罪行為で被害者が死亡した場合

は災害弔慰金10万円の支給でしたが、本条例の制定により、死亡の場合には遺族見舞金50万円、性犯罪被害に遭われた場合等は見舞金が30万円支給されます。また、専門の相談窓口が設置されることで相談及び情報提供の充実が図られるとともに、関係機関との連携等より適切な支援が提供できると考えています。

議員 賠償金が支払われない場合には国で救済措置を取るべきですが、現状それがなされていないため、



福祉

榎田地区における 介護サービス確保支援 取り組みの背景と効果は

他市の独自の支援金制度のように本市でも対応してほしい。また、犯罪被害者や遺族がネットで中傷され、さらに追い込まれるといった事態にも対処してほしい。

議員 榎田地区介護サービス確保支援事業に関し、事業者への補助額は訪問1回当たり1000円とのことです

が、その根拠及び本事業に取り組み背景と期待する効果について伺います。

長寿介護課長 補助額の

根拠は、国の中山間地域に対する介護報酬への加算制度や他の自治体の事例を参考としています。事業実施の背景については、榎田地区は市内で高齢化率が非常に高い地域となっている中、住民アンケート等で介護サービスのニーズを把握し検討を行ってきましたが、



▲ 訪問サービスの提供に対する支援が行われる榎田地区

今年度、国において予定されていた支援につながる制度改正が見送られたことから、本市独自の事業として、榎田地区への訪問サービスの提供に対する支援を行うものです。

また、事業者の理解を得ながら、榎田地区で訪問サービスを必要とする方が円滑なサービス利用につながる効果が発揮されるよう取り組んでいきます。

議員 市内のどの場所に住んでいようと、高槻市民として誰一人取り残されることのない支援の充実をこれからも期待したい。



子育て支援

高校生等のいる 世帯への臨時支援 対象と令和2年時の課題は

議員 高校生等のいる世帯に対し、地元産米10キログラムを支給する臨時支援事業について、支援の対象と、令和2年の実施により分かった課題について伺います。

子育て総合支援センター所長 本事業は16歳から18歳までの子どもを対象に実施し、高校生を含めた対象年齢全ての方を支援の対象としています。また、課題については、市民への事業周知の期間が短かった点があり、今回の事業の実施に当たっては、広報誌・ホームページ等でのより丁寧な周知に努めていきます。

議員 対象年齢全ての世帯に対して支援していることを高く評価します。また、今後も物価高騰は続くため、ひとり親の低所得世帯にも支給対象を広げてほしい。

令和6年9月定例会の議決結果（全員賛成分）

- 高槻市営富寿栄住宅建替事業事業契約締結事項中一部変更について（原案可決）
- パソコン等購入契約締結について（原案可決）
- 高槻市会計年度任用職員の給与等に関する条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市消防署の設置、位置、名称及び管轄区域に関する条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市都市公園条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市立総合スポーツセンター条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市犯罪被害者等支援条例制定について（原案可決）
- 高槻市印鑑条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市手数料条例及び高槻市建築基準法施行条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市道路線の認定について（原案可決）
- 大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更について（原案可決）
- 自動運転移動サービス等の社会実装に向けた環境整備を求める意見書について（原案可決）
- 性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターの機能維持と支援体制の強化を求める意見書について（原案可決）

令和6年9月定例会の議案に対する表決結果（意見の分かれたもの）

会派名	高槻市議会議員団	大阪維新の会	公明党議員団	自民・無所属議員団	市民連合議員団	日本共産党	無所属	結果																				
議員名	江木山とよし	鈴木中村のり	竹田村崎里弘	吉田麻穂	五十嵐秀和	笹内佐浪	高島泰治	三井佳代	宮田俊章	湯田代浩	吉田章	岩金こうの	森雅樹	中村明裕	平鍋宗一郎	久保隆	小森家	遠矢信之	森本卓也	吉田錦司	吉田純子	出町ゆかり	中村れい子	川口洋一	北岡隆浩	高木りゅうた	西村ゆみ	
高槻市将棋のまち推進条例制定について	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
大阪府後期高齢者医療広域連合規約の変更について	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
令和6年度高槻市一般会計補正予算（第2号）について	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度高槻市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度高槻市介護保険特別会計補正予算（第1号）について	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度高槻市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度高槻市財産区会計補正予算（第1号）について	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度高槻市水道事業会計補正予算（第1号）について	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高槻市教育委員会委員任命につき同意を求めることについて	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高槻市国民健康保険条例中一部改正について	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛成は○、反対は×、欠席は—。議長（平田裕也議員）は表決に加わっていません。

指定福祉サービス事業者への支援金給付 議員旅費の減額分を活用

市議会における姉妹都市マニラ市への友好訪問事業の中止に係る減額分を活用し、障がいのある方に就労機会等を提供する指定福祉サービス事業者に対する支援金給付事業（1か所当たり10万円）が提案され、可決しました。

一般質問

9月定例会で22人の議員が行った一般質問の要約を掲載しています。

詳細は12月中旬以降に、市議会ホームページ「会議録検索」で閲覧できます。

一般質問の記事は、質問した議員自身が作成しています。ご不明な点は、議員にお尋ねください。

鈴木りづいち議員

南海トラフの対応

議員 臨時情報発令で米・水・防災グッズが品薄に。状況把握はされましたか。

答弁 国や府の調査依頼がないため、していません。

議員 「必要物資の適切な供給を図る措置」は行政的責務。「横串を刺す」全庁的な取組実施の可否で、行政の真の力が問われます。

西村ゆみ議員

学童環境の格差改善

議員 国基準1人当たり1・65㎡未満の学童室があり格差があります。学童室

改修または臨時室設置のルールの変更はできませんか。

答弁 専用区画の面積は管理や運営に支障がない範囲で1㎡以上としています。

議員 市民サービスの格差解消を検討してください。

吉尾卓也議員

合葬式墓地の今後

議員 公園墓地内の合葬式墓地の使用状況は。

答弁 埋蔵予定数1万体制に対し現在7861体です。

議員 合葬式墓地のニーズが高まっており、2年後には収まりきらないため、早急に新たな合葬式墓地の建設などの対応が必要と考えます。

吉田錦司議員

情報モラル教育

議員 ネットワーク上のルールやマナーを守ることの意味について、考えさせる学習等は行っていますか。

答弁 児童生徒が自他の権利を尊重し情報社会で適切に行動できるよう、学習活動を行っています。

議員 子どもたちに早い段階から情報モラル教育を。

遠矢家永子議員

ふれあい収集の実施

議員 直営でごみ収集を実施している範囲と利点は。

答弁 不燃ごみやペットボトル拠点回収等を行っており災害時に迅速な対応が可能になると考えています。

議員 災害時の要援護者対応策にもなるふれあい収集を環境部局と福祉部局の協働で実施してください。

このきよし議員

野生動物被害

議員 野生動物による人や農作物の被害状況は。

答弁 シカやアライグマによる農作物被害はありますが、クマは目撃情報があるものの被害はありません。

議員 被害の実態把握をしっかりとし、適切な駆除、農地被害防止のための補助の予算確保をお願いします。

金森雅樹議員

動物愛護への支援

議員 本市の動物愛護団体等への支援の取り組みは。

答弁 動物愛護フェスタの開催や「猫の不妊・去勢手術助成金事業」のほか、毎月保健所を犬・猫譲渡会場として提供しています。

議員 費用や譲渡会場等の確保、マンパワー等の課題に対し、総合的な支援を。

出町ゆかり議員

国保の均等割保険料

議員 均等割は0歳から掛かる費用で国保にしかありません。国は未就学児の均等割を半額に軽減しましたが、それでも負担は大きいため、市が均等割負担の支援を実施できませんか。

答弁 府内統一保険料を導入していることから、市独自の支援は困難です。

竹中 健議員

いじめ対応

議員 「実態把握するまでの組織的な対応のあり方」

を課題としていますが、どのような課題がありますか。

答弁 初期対応の段階で、校内のいじめ対策委員会を要とした組織的な対応に課題がありました。

議員 いじめ対応体制の改善に取り組んでほしい。

きよた純子議員

障害者差別解消条例

議員 条例制定と事業者の合理的配慮に係る費用への補助が必要ですが見解は。

答弁 市条例を定めず法の趣旨等を踏まえて施策を推進し、事業者への補助は他市の動向等を研究します。

議員 障がい者が住みやすいまちづくりを目指す条例制定で示してください。

真銅宗一郎議員

地域に元気があつて市民生活が充実したまち

議員 本市の「市民の力」は誇るべきものです。市民が主体となった大規模イベントへの支援の在り方を見直す必要があるが、見解は。

答弁 市民の主体的で柔

軟な発想力を生かした取り組みに対し円滑な運営への支援は大変重要と考えます。

▼ 木山ユウ子 議員

▼ 中学の通級指導教室

議員 中学校から初めての通級利用を検討するにはどうすればよいですか。

答弁 在籍中の小学校へ意向を伝えてください。

議員 支援を受けたことのない人を含め皆が制度を認識し、随時検討できるように、ウェブサイトや懇談会等で周知を図ってください。

▼ 田村のり子 議員

▼ 三箇牧のまちづくり

議員 この地域の淀川堤防の強化工事が止まっているように見えるが、現状は。

答弁 対策が必要な箇所は全て完了しています。

議員 近い将来、農地の多くが耕作放棄地になるおそれがあります。活気あるまちづくりの実現のため、農業振興の推進を求めます。

▼ 湯峯佳代子 議員

▼ 中学校部活動

議員 新たな部活動運営の在り方に関する令和5年度発足の検討会議の内容は。

答弁 本市の部活動やスポーツ団体等の現状など、地域移行に関する情報収集や今後の部活動の在り方についての検討を行いました。

議員 中学生の多様なニーズを踏まえた環境整備を。

▼ 高島佐浪枝 議員

▼ 認知症の人への支援

議員 チームオレンジの活動状況と評価は。

答弁 認知症パートナー等、活動の輪が広がり認知症の正しい知識や理解の普及に寄与しています。

議員 尊厳ある暮らしを守る手法の一つとしてユマニチュードの研修等、普及にも取り組んでほしい。

▼ 五十嵐秀城 議員

▼ 学童保育

議員 民間学童室の利用に助成制度等がありますか。

▼ 答弁

基本保育料は公立と同額とし、市民税非課税世帯等に対し令和5年度から公立の保育料減免制度に準じた支援を行っています。

▼ 高木りゅうた 議員

▼ 水道のPFAS対策

議員 大冠浄水場の井戸水から国の目標値以下ですが発がん性のあるPFASが検出されています。数値の高い井戸水からの取水を減らせないのでしたか。

答弁 目標値以下のため減量する予定はありません。

議員 PFASの低減を図るようにしてください。

▼ 山崎麻里子 議員

▼ 共同親権施行準備を

議員 周知啓発の考えは。

答弁 改正内容が正しく理解されるよう十分な周知啓発を行う必要があります。

議員 DV等の見分けには注意し、子どもの最善の利益を最優先するため、親

支援事業の案内や、共同養育計画書作成・親子交流サポート等の事業化検討を。

▼ 北岡隆浩 議員

▼ 市長への贈答品は

議員 市長は日本将棋連盟や棋士の方からサイン色紙等を受け取られましたか。

答弁 棋士の方の色紙を頂いたことはありません。

議員 補助金の交付や固定資産税等の免除を行う日本将棋連盟の棋士の方からサイン色紙をもらうのは不適切ではないでしょうか。

▼ 小森禎之 議員

▼ 防災対策について

議員 消防職員の市内・市外在住割合を伺います。

答弁 全体が325人で、市内在住が153人、市外在住が172人です。

議員 災害時に備えて、高槻市に在住する高槻市職員を増やす必要があるのではないか。そのための新たな施策を検討してほしい。

▼ 吉田章浩 議員

▼ 障害者差別解消条例の制定を

議員 条例化への見解は。

答弁 新たに条例を定めず、法と府条例に基づき相談と啓発の両輪で差別解消の取り組みを進めています。

議員 府条例にない、市の責務や市民の役割を明確にし、社会参加しやすい環境整備の検討を求めます。

▼ 中村れい子 議員

▼ PFAS規制強化を

議員 PFASの規制がない食品がありますか。また、保健所で食品のPFAS検査はできないのですか。

答弁 食品衛生法に基づく規制はなく、検査する予定はありません。

議員 食品衛生法で規制がないことは問題。検査場所を増やし、厳しい規制を。



◆ 行政視察の概要 ◆

委員会視察

● 議会運営委員会

視察者

五十嵐秀城／江沢 よし／久保 隆／田村のり子
中村れい子／平田 裕也／真鍋宗一郎／三井 泰之

日程・視察先・視察項目

- 8月7日(水) 香川県高松市
・議会における広報活動について
・議会の災害対応について
8月8日(木) 香川県坂出市
・議員提案条例、政策提言について
・議会の災害対応について

● 議会だより編集委員会

視察者

鈴木りゅういち／出町ゆかり／中村 明子／平田 裕也
三井 泰之／山崎麻里子／湯峯佳代子／吉尾 卓也

日程・視察先・視察項目

- 8月21日(水) 岐阜県関市
・議会広報と議会だよりの編集について
8月22日(木) 愛知県犬山市
・議会広報と議会だよりの編集について

会派視察

● 市民連合議員団

議員名

久保 隆／小森 禎之／遠矢家永子
森本 信之／吉尾 卓也／吉田 錦司

日程・視察先・視察項目

- 7月23日(火) 岩手県釜石市
・震災復興について
7月24日(水) 岩手県陸前高田市
・震災復興について
・観光復興について
・防災教育について
7月25日(木) 宮城県名取市
・義務教育学校(名取市立閉上小中学校)について
・まちの震災復興について

● 自民・無所属議員団

議員名

岩 為俊／金森 雅樹／こうのきよし
中村 明子／平田 裕也／真鍋宗一郎

日程・視察先・視察項目

- 9月26日(木) 山口県下関市
・ふくふくこども館について
9月27日(金) 山口県岩国市
・岩国市リモートワーク推進プログラム「リモっちゃる?」について
・福祉・交流まちづくり構想について
・岩国市新庁舎について

政務活動費による行政視察

● 議員名

江沢 よし／きもとゆう／木山ユウ子／鈴木りゅういち
竹中 健／田村のり子／山崎麻里子

日程・視察先・視察項目

- 7月24日(水) 石川県小松市
・自治体型ライドシェア「i-chan」について
7月25日(木) 石川県
・能登半島地震における避難者情報の収集に関するDX戦略について

議会の日程

Information

11月28日(木) 10時	議会運営委員会
12月 3日(火) 10時	本会議 (提案理由説明)
5日(木) 10時	本会議 (質疑)
9日(月) 10時	文教にぎわい委員会
10時	福祉企業委員会
10日(火) 10時	市民都市委員会
10時	総務消防委員会
13日(金) 10時	議会運営委員会
18日(水) 10時	本会議 (採決、一般質問)
19日(木) 10時	本会議 (一般質問)

日程は変更される場合がありますので、傍聴の際には議会事務局までお問い合わせください。(TEL 072-674-7213)

議会日誌

8月29日	議会運営委員会
9月 3日	本会議第1日
5日	本会議第2日
9日	文教にぎわい委員会
	福祉企業委員会
10日	市民都市委員会
	総務消防委員会
13日	議会運営委員会
18日	本会議第3日
19日	本会議第4日
20日	議会だより編集委員会
10月 4日	議会運営委員会
8日	議会だより編集委員会

雑記帳

先日、中学生の硬式野球クラブチームの卒団式に出席してきました。夏の全国大会予選敗退時には、この世が終わるかのように泣き崩れた選手たち。それがけろっと何もなかったかのようにじゃれ合う2時間でした。最後に一人一人が舞台上上がり、目を輝かせながら次なるステージ高校野球で甲子園を目指すと言いました。私が忘れかけていた“熱い思い”を呼び起こしてくれました。ありがとう野球少年。そして、頑張ってこい!

本欄は編集委員(議員)が交代で書いています。